

ねりいた
練板ベー通信

2017年7月24日 vol.173
練馬板橋ベーゴマの会
作：夕陽のヤスジ



Eメール nobumasa-takeda@jcom.home.ne.jp

祭りだ! ゆうひだ! V2だ!

梅雨明けの太陽が朝から照り付ける7月22日(土)、第22回板橋平和盆踊りの会場で、第9回25ポイントマッチが行われ、前回チャンピオンゆうひが、決勝で鉄人後藤、ギャオじいを退け、2年連続優勝を果たし、永世にリーチがかかった。

前半鉄人が飛ばすも、後半一気にゆうひ

三人同時入れの大事なポイントのひとつは、パッカンにならず漁夫の利を得ることだ。前半、ゆうひとギャオじいがパッカンを連発する中、「ごつつあんです」と鉄人がリードを保つ。要は相手の入れ所を見極め、少し外側を回ればいいのだ。ま、鉄人にとってはたやすいことだろう。

しかし、ゆうひがキャプテンでギャオじいを飛ばすと、流れが変わる。ポンと上がって15点、あと10点だ。焦るギャオじいがベーを替え何とかしようとするが、流れは変わらない。再びゆうひがキャプテンで飛ばし一気にゲームセット。キャプテン制を有効に使ったゆうひの勝利だ。子ども王もダブル受賞のお祭り男ゆうひ、おめでとう! 来年は永世にチャレンジだ。

シュガー、だいちジャパン、決勝に届かず

予選で満点の50ポイントを獲得した二人。余裕で準決勝に臨んだが、シュガーは鉄人後藤に、だいちジャパンはゆうひに決勝進出を阻まれた。予選のように、気楽に楽しんでやれば結果は出るんだから、実力があるのは間違いない。毎回決勝に顔を出すシュガーさん、あと一歩ですよ。だいちさんは来月お休みだからお預けだね。

ガチホンはイッサが2度目

イッサが強かった。本戦で思うように行かなかった鬱憤を晴らすように、よしおさん、あいちゃん、ほん魂六角を飛ばし、決勝では、マックス、鉄人後藤、だいちジャパンを倒したゆうたを粉砕。2度目の全部取りに成功だ。この勢いで来月のほんこ王もいただき! かな?



バロンドールは 依然マックスだがジリジリと…

1位マックスは今回準決勝敗退のため+2で23点、2位ほん魂六角は一次予選で得点が伸びず、予選落ちで小休止に。この間隙を縫い3位シュガー、4位鉄人後藤、5位ギャオじいがポイントを稼ぎ、ジリジリと近づいてきた。2強対策に邁進するギャオじいが、予選でほん魂六角、準決勝でマックスを潰す。徐々に結果が出始めたようだ（ヒマだからね）。今期も折り返し地点を過ぎ、残り半分でどのような結末になるのか、乞うご期待です。

名人戦七月場所はゆうたが抜け出す

四月場所で3位につけていたゆうたが、大量得点でトップに躍り出た。合計65点、2位以下に13ポイント以上の差をつけ、決勝シードに向け独走だ。アベレージも3.00でトップ。2位の奥田パパ、3位だいちジャパン、4位岩坊、5位のマックス、当面はこれを目指に行くしかない。しかしアベレージがどうか。奥田パパはいいとして、3位以下のアベレージが2点台前半だからちょっとキツイかも。むしろ8位以下のギャオじい、グレートヒデ、ほん魂六角に期待かな。

